

いろいろな遺跡発掘メモ2

試掘調査に行ってきました！

5月下旬、芋川にお住まいの方より「自宅の畑から土器片が出てきた」とのお知らせを受け、早速、調査に向かいました。

初日の視察でも、地表面に縄文時代の土器片などを多数見つけることができました。畑を耕す際に、土の下の方にあった欠片が地表に出てきたものようです。さっそく土地の所有者に発掘許可をいただき、畑の端の方に場所を決めます。距離などを測り、水系を張って掘る範囲を決定。四角く掘下げていきます。



水系で掘る範囲を決め掘り始めます。



1m ちょっと掘下げたところ。水が出てきました。



最終的に掘ったのは3か所です。

調査結果として、土器片に関連するような遺跡は確認できませんでした。畑の所有者の方にお話しを伺うと、こちらの土地は昔から“ひどろっち”だったそうです。葎が自生していたので、恐らく水たまりの

ような沼のような、湿地帯であったと推測できます。そのような場所には人は住めませんので、今回出土した土器などは、後世において水田や畑を造成する際に、土と共に運ばれてきたのかもしれない。元はどここの土器だったのでしょか…。



出土した土器片と明治時代の2銭銅貨

いろいろな遺跡発掘メモ2
(令和5年 月 日発行)
教育委員会生涯学習係 担当：福井
Tel：026-253-6560
Fax：026-253-6670
Mail：gakushu@town.iizuna.nagano.jp
HP：http://www.town.iizuna.nagano.jp/